



検査内容変更および新規実施項目のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

このたび、下記検査項目の検査内容を変更させていただきたくご案内いたします。

また、この変更に伴い、認定NPO法人日本胃がん予知・診断・治療研究機構で推奨されている試薬を使用する胃がんリスク層別化検査(ABC分類)[LA法]の受託を開始することになりました。

取り急ぎご案内させていただきますので、ご利用のほど宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

■ 変更日 2021年 4月 1日(木)ご依頼分より

■ 変更内容

項目コード	検査項目名	変更箇所	新	現行	検査案内	備考
-	ヘリコバクター・ピロリ抗体/国内株	項目コード	2421	未設定	P55	・認定NPO法人日本胃がん予知・診断・治療研究機構推奨試薬の採用。 ・基準値などの変更はありません。
		所用日数	2~3日	2~4日		
		検査場所	保健科学西日本	保健科学総合研究所		

■ 新規受託開始日 2021年 4月 1日(木)ご依頼分より

■ 新規受託項目 胃がんリスク層別化検査(ABC分類) [LA法]

■ 検査要項

CODE	検査項目名	検体必要量	容器	検査方法	基準値	所要日数
2420	胃がんリスク層別化検査(ABC分類) [LA法]	血清 0.7mL	A1-1 冷蔵	・ペプシノゲン I・II (PG I・II) ラテックス凝集比濁法(LA法) ・ヘリコバクター・ピロリ抗体/国内株 ラテックス凝集比濁法(LA法)	(陽性判定基準) ・ペプシノゲン:PG I 値が 70.0ng/mL 以下 且つ PG I / II 比が 3.0 以下 ・H.ピロリ抗体: 10.0U/mL 以上 裏面(表1)参照	3~5日

▼ 胃がんリスク層別化(ABC分類)[LA法]について

既存の胃がんリスク層別化検査(ABC分類)で検査しているヘリコバクター・ピロリ抗体(ヘリコバクター・ピロリIgG抗体/国内株)につきましては、現感染や既感染が混在する陰性高値が問題とされておりました。本検査は、その従来からの問題点を無視できるとして認定NPO法人日本胃がん予知・診断・治療研究機構で推奨されている試薬を使用する、より精度の高い検査です。

(使用試薬: H.ピロリ-ラテックス「生研」)

(表1)胃がんリスク層別化検査(ABC分類)[LA法]の基準

		(2421)H.ピロリ抗体検査	
		10.0U/mL 未満	10.0U/mL 以上
		(-)	(+)
(3730)ペプシノゲン検査	(-)	A群	B群
	(+)	D群	C群

()内の数字: 項目コード

▼ 検査方法参考文献

・乾正幸,他: 日本ヘリコバクター学会誌 19(1):33~42,2017